



## 下川町民会館図書室

北海道内には「上川町」「中川町」「下川町」があり、地名にどのような関係があるのか疑問でした。調べてみたら全く無関係。「上川町」は石狩川の上流に位置することから、「中川町」は郡名が中川郡だったからだそうです。

そして「下川(しもかわ)町」は『角川日本地名大辞典北海道上巻』によると、「アイヌ語地名のパンケヌカナン」の和訳に由来するという。名寄川と下川パンケ川との合流点近くに最初の市街地が形成されたのが命名のきっかけである。」やはり3つの町名は無関係でした。

さて、札幌から下川町へ行くには名寄まで向かう必要があります。まず JR で特急に乗車。旭川に着いたらダイヤに合わせて名寄方面の列車に乗り換えます。特急、快速、各駅と走っているので、最初に来た列車に乗るのが賢明でしょう。約 3 時間 15 分ほどですが、ダイヤによってかなり異なるので、気をつけてください。

そして名寄駅から下川町方面へのバスに乗り換えます。30 分ほどで到着します。片道約 4 時間の移動になるので、どうしても宿泊することになります。人口は約 2900 人です。

1989 年春までは名寄本線が名寄市から下川町、興部町、紋別市、遠軽町まで走っていて、とても便利な鉄道でしたが..

下川町はとてもコンパクトな町で、バスターミナルの前にホテルがあり、少し歩けば食事もできるところがたくさんあります。図書室もちろん徒歩圏内。

今回は夜に到着したので、翌朝図書室へお邪魔しました。建物は年数が経過しているようだけど図書室の雰囲気は明るく、とても気分が良いです。

ボランティア活動がとてもユニーク。図書室の毎月のテーマ展示を企画から選書まで交代で行っているのです。カウンター横に設置した展示コーナーの棚に POP や看板作りまで行います。ここまで作業するボランティア活動は道内ではとても珍しいです。必要な本は購入する場合があります。訪問した際に実施していた展示テーマは「間取り図つきの本」。小説や絵本でもたまに見かけますよね。

DVD や CD の購入はオンライン配信が普及しているのでやめたそうです。確かに町のレンタルショップも激減している社会変化を考えると当然の流れなのかもしれません。

しかし、郷土資料の DVD、CD、ビデオは保存するとともに、積極的に貸し出しています。ビデオについては著作権を確認しながら DVD にダビングしているようです。でもいずれは DVD 以外の保存方法も考えていく必要もあるでしょうね。

図書室の入る町民会館には児童室が入っているので、夕方になると子どもたちでとにかく賑やか。そして町民会館の並びに下川町公民館が隣接しているので、町民の文化や教育活動が集約されているのもコンパクトを意味しているのかもしれませんが。ちなみに町民会館の前が役場。

下川町といえば下川うどん！もちろん食べてきました。

下川うどんは、日本で最も北にある手延べ麺の産地。手延べ麺というのは、小麦粉の食塩水を加えて打つだけでなく、麺によりをかけて引き延ばし成熟までの過程をを繰り返すという製法です。

下川うどんの手延べ麺は道産小麦粉のみを使用し、塩も稚内の宗谷塩を使うなど材料にこだわっています。風味が高くてコシが強い美味いうどんです。

2024年7月訪問

加藤 重男